



平成 21 年 3 月 6 日

各 位

会 社 名 株式会社アイディーユー
代 表 者 名 代表取締役社長 池添 吉則
(コード番号：8922 東証マザーズ)
問 合 せ 先 取締役管理本部長 前田 真昭
電 話 番 号 (06) 6452-7771 (代表)

株式会社アイディーユー「リバイバルプラン」の発表

今般、当社は情報（空間情報・不動産）ソリューションテクノロジーを軸とした「リバイバルプラン」を策定いたしましたので、その概要を下記の通り発表いたします。

記

1. 背景・趣旨

当社グループでは、不動産市況が悪化し当社を取り巻く事業環境が厳しさを増していることから、限られた経営資源を有効活用すべく選択と集中を行い、当社が創業事業以来開発して参りました情報（空間情報・不動産）ソリューション事業に特化するため、昨年 11 月に不動産投資開発事業から撤退いたしました。併せて、保有不動産の売却を進めることで有利子負債の削減を行い、かかる厳しい環境を耐え抜けるよう財務体質の改善に注力してまいりました。その結果、ビジネスモデルの過渡期ともいえる平成 21 年 3 月期においては前決算期に続いて赤字を計上する見込みです。

今後については、当社がこれまで培ってきた情報（空間情報・不動産）ソリューションテクノロジーを活用して従来のマザーズオークションを一段と進化させた「新マザーズオークション」を開設致します。また本ソリューションを Saas、ASP にて提供することにより販路の拡大と収益の最大化を図ります。

2. リバイバルプランの概要

(1) テーマ

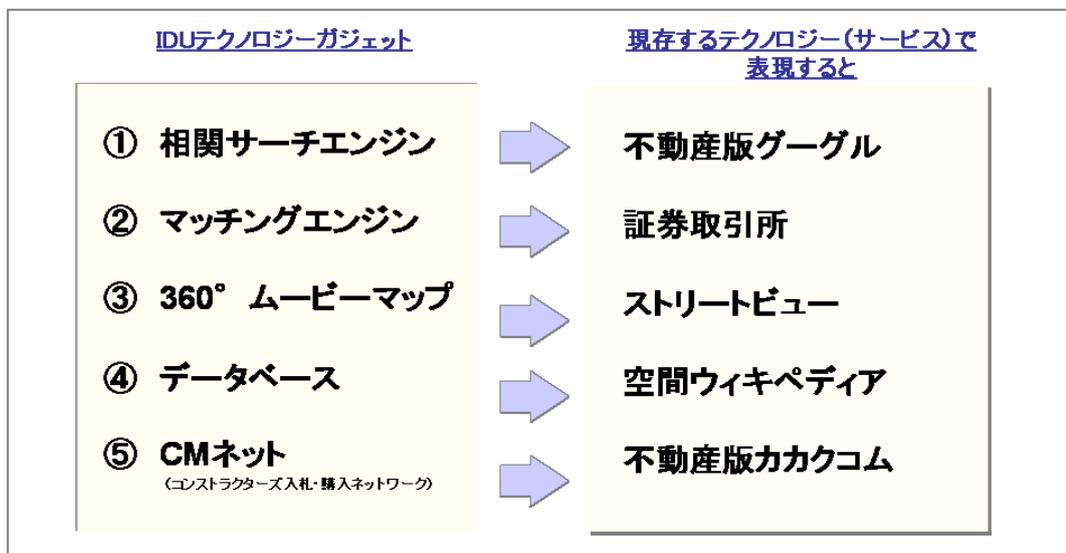
アイディーユーは「情報ソリューションプロバイダー」として生まれ変わります。

(2) コンセプト

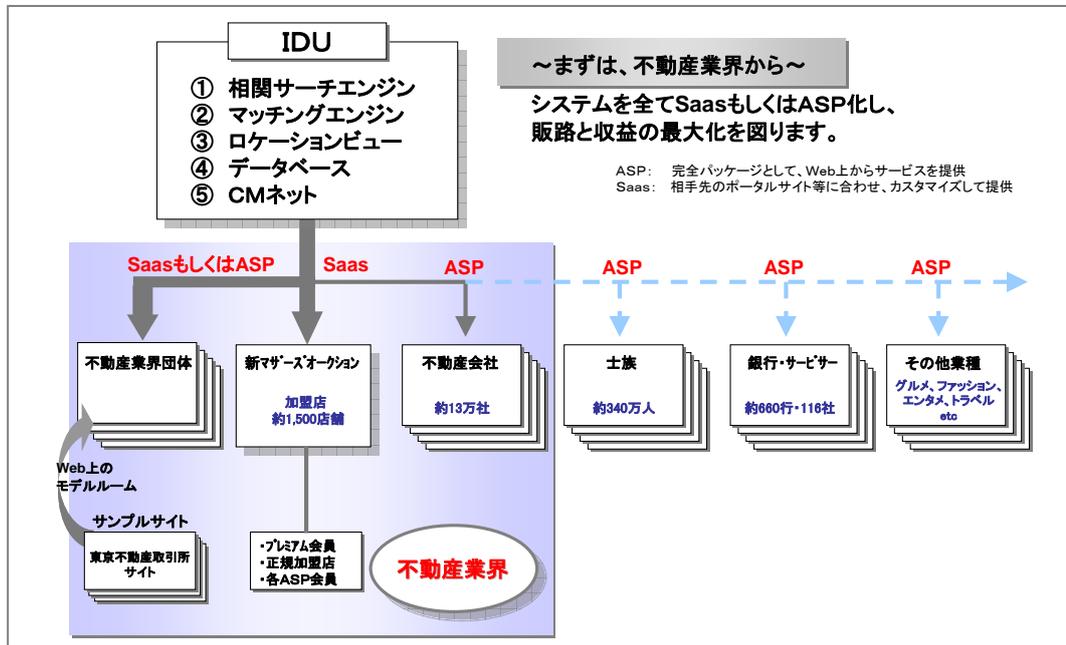
『情報の見える化』

まずは、「不動産の見える化」から始めます。

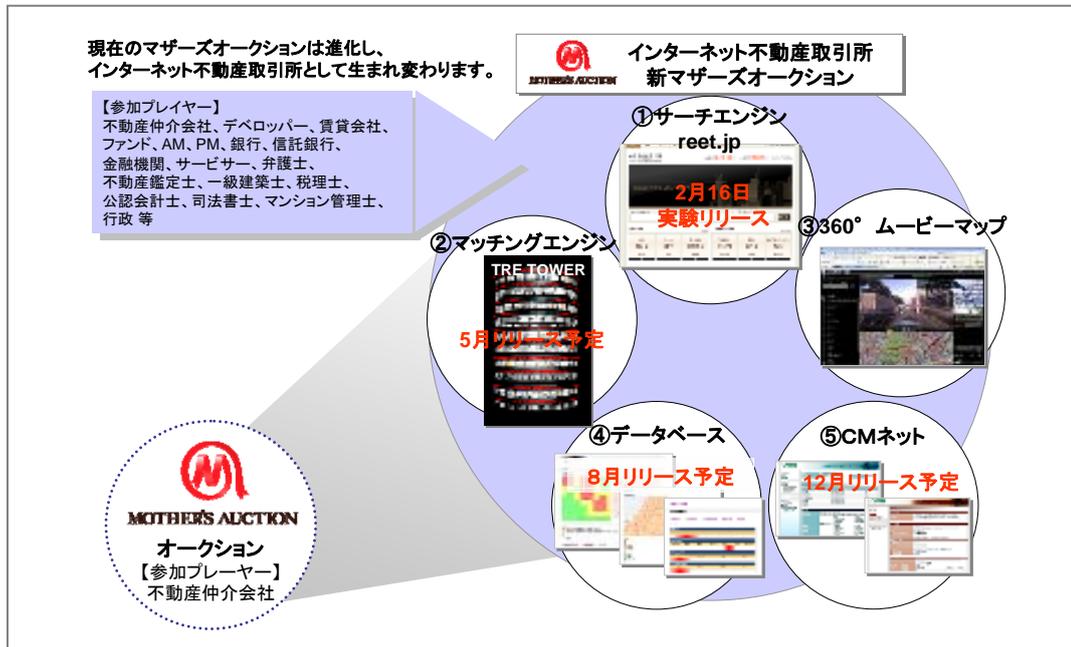
(3) これまで培ってきたテクノロジー



(4) 新ビジネスモデル



(5) 新マザーズオークションの概要



(6) 空間情報事業のビジネスモデル



(7) 国際航業グループ様とのシナジー



(8) コスト体質の改善

目標	○ 販売費及び一般管理費の大幅な削減
活動	○ 人件費の削減 ・適正人員への見直し ・エージェント制度の導入 ○ 事務所経費の削減 ・東京、大阪事務所移転 ○ 外注費の削減 ・業務委託費、広告宣伝費等の見直し
結果	○ 合計32億円(約65%)のコスト削減 (2008年8月期比較)

(9) 収益計画

	2009年3月期(予定)	2010年3月期(計画)		2011年3月期(計画)	
	通 期	中 間	通 期	中 間	通 期
売 上 高	5,250	1,520	3,960	2,400	5,100
売 上 総 利 益	70	600	2,010	1,360	2,950
営 業 利 益	▲ 1,880	▲ 360	210	310	970
(償却前営業利益)	(▲1,330)	(204)	(1,393)	(1,065)	(2,480)
経 常 利 益	▲ 2,200	▲ 470	10	210	770
当 期 純 利 益	▲ 3,500	▲ 475	0	200	750

(注) 上記経営目標につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因により、目標と異なる場合があります。

以 上

詳細に関しましては、添付の「株式会社アイディーユーリバイバルプラン」をご参照ください。